

## さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [ 保健体育 ]

教科の目標	○運動や健康の特性を理解し、体力の向上に努め運動の楽しさや喜びを味わうことができる。
	○運動や健康の課題の解決を目指した活動の仕方を考え、工夫し表現することができる。
	○運動や健康の目標達成や課題解決に自ら努力するとともに、互いに協力し合える態度を身につけることができる。

年	項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	観点	運動や健康・安全への知識・技能	運動や健康・安全についての思考・判断・表現	運動や健康・安全への主体的に学習に取り組む態度
1年	評価の重点	① 運動技能を身につけることができる。 ② 身についた運動技能を活用することができている。 ③ 運動技能の知識が理解できている。 ④ 健康・安全の知識や体の構造が理解できている。	① 自分の能力を把握し、それに見合った課題を設定し、伝えることができている。 ② 自分の能力を把握し、それに見合った課題解決に向けて、技能の向上に取り組んでいる。 ③ 場の安全に気を配り、自分や仲間の健康に配慮している。	① 運動に親しみ、積極的に活動しようとしている。 ② 授業の約束事は守られている。 ③ 積極的に準備や片づけをしようとしている。

	単元・教材・題材 等	学習目標・学習内容・学習活動 等	評価の方法
1 学期	<体育分野> 体育理論 体つくり運動	運動やスポーツの必要性と楽しさについて学習します。  新体力テストの練習および測定をしながら記録に挑戦します。 体育祭の練習を通して記録に挑戦します。 また、体ほぐしの運動と体力を高める運動を組み合わせて行い、様々な体力を高めます。	◎授業への取り組み 出席・見学、服装、意欲的な態度、率先した準備と片付け、グループ活動での協力性 ◎学習カード ◎各運動種目の技能 ◎定期テスト
2 学期	水泳 体育理論 体つくり運動	自分の能力に応じた課題を設定し、各泳法の基礎練習および距離に挑戦し、体力の向上と泳ぐ楽しさを味わいます。  運動やスポーツへのかかわり方について学習します。  体ほぐしの運動と体力を高める運動を組み合わせて行い、様々な体力を高めます。	

	<p>球技Ⅰ ソフトボール 卓球</p> <p>陸上競技 「短距離・リレー」</p> <p>器械運動「マット運動」</p> <p>陸上競技（長距離走）</p> <p>球技Ⅱ ハンドボール バレーボール</p> <p>ダンス</p> <p>武道〈剣道・柔道〉の中から選択</p>	<p>基本的な技能を身につけ、ゲームを楽しめます。</p> <p>短距離走で走りの基本技能を身につけて練習を行い、リレーではバトンパスの技能も高めて、競争して楽しめます。</p> <p>今できる技をさらに向上させ、新しい技に挑戦することにより器械運動の楽しさを味わいます。</p> <p>基本的な走法を理解しながら取り組み、持久力を高め、記録に挑戦します。</p> <p>基本的な技能を身につけ、ゲームを楽しめます。</p> <p>現代的なリズムでみんなとかかわりながら踊って楽しめます。作品作りにも取り組みます。</p> <p>「武道」は、基本的な技能、作法を身に付けます。</p>
3 学 期	<p>体育理論</p> <p>球技Ⅲ サッカー バスケットボール</p>	<p>運動やスポーツの学び方を身に付けます。</p> <p>基本的な技能を身につけ、ゲームを楽しめます。</p>
	<p>&lt;保健&gt; 「健康な生活と疾病の予防①」</p> <p>「心身の機能の発達と心の健康」 心肺蘇生法、AED 実習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の成り立ちと疾病の発生要因</li> <li>・生活習慣病などの予防</li> <li>・生活習慣病</li> <li>・ストレス対処法</li> </ul> <p>普通救命講習Ⅰを取得するために、AED や心肺蘇生訓練人形等を用いて心肺蘇生法の知識、技能を身に付けます。</p>